



# 全日本新体操チャイルド選手権



## ルールについて

2017-2020 年施行の FIG 採点規則に従う

前回お知らせした「ルールについて」において、12月に開催される全国新体操審判ルール研修会の変更点までを含むとしておりましたが、日本体操協会7月発表の「**新体操ニュースレター6月翻訳版**」までのルールとなりました。ご了承ください。

### 主な変更点

・3・4年生の部

難度の数が5個から6個へ（ローテーションを同難度左右行うこと）

ダンスステップの数が1個から2個へ（FIGジュニアルール通り）

手具の4つの基礎手具技術は必ず入れること



AD（手具難度）は評価の対象にはならない。

Rは入れても入れなくても良い（1回のみ許可される。）

# 5・6年生の部のルール

ルール	<p>FIGルールを採用します。</p> <p>* 特別減点項目があります。(詳細下記)</p>		
競技方法	<p>得点により順位を決定します。</p> <p>(予選上位 35 名が決勝進出、予選得点+決勝得点で総合順位を決定します。)</p>		
審判員	FIGルールに則る(帯同審判制)		
予選/決勝	<p>予選種目  リボン より上位 35 名が決勝へ進みます</p> <p>決勝種目  フープ 予選得点+決勝得点 = 総合順位</p>		
予選通過順位	上位 35 名		
表彰方法	<p>予選+決勝得点上位 8 名</p> <p>並びに特別賞(例: 音楽が年齢的や演技の内容、選手の雰囲気になさわしい)</p>		
手具	<p>予選種目  リボン / 決勝種目  フープ</p> <p>(手具点検を行いません。)</p>		
音楽	<p>自由(歌詞あり可)</p> <p>* 選手が自分で選ぶようにして下さい。</p> <p>* 年齢的な事、演技や表現などに合せて選手でも理解できる曲にしてください。</p>		
衣装	<p>FIGルール</p> <p>* 選手が自分で選ぶようにして下さい。</p>		
演技時間	1 分 15 秒以上 1 分 30 秒以内		
フロア	13m × 13m		
難度について	<p>FIGルール</p> <p>* 通常の FIG ルールで行います。</p>		
	<p>* 特別減点項目</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #ccc;">音楽減点</td> <td>小学生になさわしくない曲、演技や選手の雰囲気になっていない音楽は減点となります。</td> </tr> </table>	音楽減点	小学生になさわしくない曲、演技や選手の雰囲気になっていない音楽は減点となります。
音楽減点	小学生になさわしくない曲、演技や選手の雰囲気になっていない音楽は減点となります。		
会場入場	メインフロアに入場できるのは選手及び音楽係り(中学生以下)のみとなります。		

# 3・4年生の部のルール

ルール	FIGルールを採用します。(チャイルド特別項目があります。) * 特別減点項目があります。(詳細下記)
競技方法	得点により順位を決定します。 (予選上位 35 名が決勝進出、予選得点+決勝得点で総合順位を決定します。)
審判員	通常より、人数を減らして行います。(帯同審判制)
予選/決勝	予選種目 U ロープ より上位 35 名が決勝へ進みます 決勝種目 ● ボール 予選得点+決勝得点 = 総合順位
予選通過順位	上位 35 名
表彰方法	予選+決勝得点上位 8 名 並びに特別賞(例:音楽が年齢的や演技の内容、選手の雰囲気になさわしい)
手具	予選種目 U ロープ / 決勝種目 ● ボール (手具点検を行いません。ボール等はサイズが小さい物でも可能です。)
音楽	自由(歌詞あり可) * 選手が自分で選ぶようにして下さい。 * 年齢的な事、演技や表現などに合せて選手自身が理解できる曲にしてください。
衣装	FIGルール * 選手が自分で選ぶようにして下さい。
演技時間	1 分 15 秒以上 1 分 30 秒以内
フロア	13m × 13m
難度について	<p>難度値の上限はありません。 3・4年生の部では、徒手難度は単独のみとし、<b>形の変更を伴うピポット難度及び難度を連続して行うことは禁止</b>。ジャンプ・バランス・ローテーションにおいては同じ種類、同じ価値の難度を左右必ず行うこと。 <b>左右差のない難度は使用できない。</b> ジャンプ×同難度(左右2つ)、バランス×同難度(左右2つ)、ローテーション×同難度(左右2つ) = 計 6 個+ダンスステップコンビネーション(最低 2 個)を入れて下さい。 (ダンスステップコンビネーションについては FIG ルール通りとする)</p> <p>* 手具の基礎手具技術は必ず入れること。ロープ  ボール  ↓ * 後ろに脚を持った難度は、全て胴の後屈のグループに属します。 * ピポットはかかとを充分にあげて行うようにしてください * Rは入れても入れなくても良い。(入れる場合は 1 回のみ許可される) * AD(手具難度)は評価の対象にはならない。 * 落下減点について 落下して移動せずに取り戻す→0.1 落下し小さな移動 1,2 歩の後に取り戻す→0.2 落下し大きな移動 3 歩またはそれ以上の後に取り戻す,またフロア外にて距離に関係なく→0.3</p>
	* 特別減点項目
音楽減点	小学生になさわしくない曲、演技や選手の雰囲気にあっていない音楽は減点となります。
難度の多様性減点	フォームの偏りは減点となります。 (例: * バランスで後足もちバランスを左右使用した場合、胴の後屈を伴うジャンプや後ろ脚もち、MG キックなどのバランスおよびローテーション(左右)は使えません。)
会場入場	メインフロアに入場できるのは選手及び音楽係り(中学生以下)のみとなります。



# キッズコンテストの部のルール



ルール	個人で行う自由演技にします。 *楽しく自由に振付して下さい。
競技方法	審査委員による、コンテスト
予選／決勝	ありません。 但し、入賞者はチャイルド選手権・決勝日にエキシビションを行って頂きます。
表彰方法	コンテスト受賞
手具	自由にお使い下さい。 (手具を使用しても、しなくても可・新体操の手具でなくても良いです。 但しフロアマットを痛めるようなものは使用しないでください。)
音楽	自由(歌詞あり可) *選手が自分で選ぶようにして下さい。 *年齢的な事、演技や表現などに合せて選手自身が理解できる曲にしてください。
衣装	自由 (着ぐるみも可、ただしつま先が見えないようなブーツ、ヒールのような運動に適さない靴はご遠慮下さい。) *選手が自分で選ぶようにして下さい。
演技時間	1分以内
フロア	13m×13m
難度について	ありません
会場入場	メインフロアに入場できるのは選手及び音楽係り(中学生以下)のみとなります。